

科目名	保育体験演習			担当教員	西川 正晃、松本 信吾	
単位	1単位	講義区分	演習		ナンバリング	
期待される学修成果						
アクティブ・ラーニングの要素	実習、フィールドワーク					
実務経験	教諭（講師含む）					
実務経験を生かした授業内容	保育現場における経験を生かし、子どもの姿や保育環境を見る視点、子どもとの関わり方について具体的に示していく。					
到達目標及びテーマ	保育所・こども園・幼稚園の現場に触れることにより、園や子ども・保育者についての具体的イメージを形成し、大学での学びとつなげながら学べるようにする。保育実習Ⅰ(保育所)、幼稚園教育実習への準備学習として、実習に臨む基本的な姿勢・態度を培うことをめざす。					
授業の概要	保育所・こども園・幼稚園での体験実習を行うための基礎的知識を身につけるとともに、実際に保育を体験する。その後、その体験の振り返りを行う。【デジタル技術利用 該当番号：①】					

授業計画	
第1回	オリエンテーション：保育の現場を知ることの意義について（担当：西川・松本）
第2回	保育体験実習における必要な知識や態度について（担当：西川・松本）
第3回	保育の一日の流れ：朝の受け入れについて（担当：保育初等教育専修教員）
第4回	保育の一日の流れ：遊びや活動について（担当：保育初等教育専修教員）
第5回	保育の一日の流れ：給食について（担当：保育初等教育専修教員）
第6回	保育の一日の流れ：降園時の活動について（担当：保育初等教育専修教員）
第7回	保育環境：保育室内の環境について（担当：保育初等教育専修教員）
第8回	保育環境：園庭の環境について（担当：保育初等教育専修教員）
第9回	保育環境：保育者の園児への関わり方について（担当：保育初等教育専修教員）
第10回	保育環境：園の社会・文化的環境について（担当：保育初等教育専修教員）
第11回	年齢に即した遊びや活動について（担当：保育初等教育専修教員）
第12回	園児との関わり方について（担当：保育初等教育専修教員）
第13回	子ども理解の仕方について（担当：保育初等教育専修教員）
第14回	保育記録の書き方や保育の振り返りについて（担当：保育初等教育専修教員）
第15回	保育体験実習の振り返り（担当：西川・松本）

事前学修		保育現場での体験に向けて、基本的な知識について確認し、自らの課題を設定する。
事後学修		子どもとの関わりの中で学んだことを整理し、レポートを作成する。体験の振り返りを発表できるよう、考えをまとめておく。体験を振り返り、今後の実習に向けての課題を見つける。
フィードバックの方法	授業時の発表や提出されたレポートの内容にコメントする。発表やレポートなどから見えてきた疑問や質問などについては、個別に返答するとともに、必要に応じて全体に解説する。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
定期試験	0%	実施しない
レポート	40%	どのような思いで体験に臨み、実際に子どもと関わって何を感じ、学んだかを具体的に述べているか評価する。
上記以外の試験・平常点評価	60%	授業・実習の態度：30％、振り返りにおける発表姿勢や内容：30％

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
必要に応じて資料を配布	なし	なし	なし	なし
参考資料	保育所保育指針（平成29年3月告示　厚生労働省） 幼保連携型認定こども園教育・保育要領（平成29年3月告示　内閣府・文部科学省・厚生労働省） 幼稚園教育要領（平成29年3月告示　文部科学省）			